

祝 長井線全線開通100周年記念イベント開催！



フラワー長井線は、南陽市の赤湯駅から白鷹町の荒砥駅までを結ぶ全長30.5kmの鉄道です。

1913年(大正2年)に長井軽便線として一部が開通し、1923年4月に国鉄長井線として全線開通、1988年に第3セクターの山形鉄道株式会社が運営を引き継ぎフラワー長井線となり、今年の4月22日に全線開通から100周年を迎えました。



記念日当日は、赤湯駅と荒砥駅でイベントが開催され、史上初のラッピング列車の4両連結運行をはじめ、マルシェやミニSL乗車体験のほか、70年前の開通30周年時に歌われた「祝い歌」を当時中学生だった地域住民が合唱し祝福するなど、大いににぎわいました。

今後も、ワイン列車・お寿司列車や長井線まつりなど、地元の方も観光で訪れた方も楽しめる企画が次々と実施される予定です。

長い間、沿線住民の移動手段、特に高校生の通学手段として、観光・まちづくりの基盤として、地域の皆様に愛されてきたフラワー長井線が100周年を迎えるこの機会に、ぜひご乗車いただき、四季折々の景色を楽しんでみてはいかがでしょうか。

今年は100周年のフラワー長井線から目が離せません！

イベントなどの詳しい情報は山形鉄道のHPへ！→

■ 総務課連携支援室 ☎ 0238-26-6018



目次

トピックス

- 祝 長井線全線開通100周年記念イベント開催！ …01 「里の名水・やまがた百選」
- 「源流の森」オープン！ …02 HIV検査普及週間 …06
- おきたま元気創造ラボについて …03 クマに注意！
- ・お知らせ
- 「okirakuキッチン」のリーフレットが完成しました！ 食中毒に注意しましょう
- おきたま産さくらんぼ、収穫最盛期へ！ …04 熱中症に注意しましょう
- 届け！次世代の担い手へ 農業への熱い想い
- 朝パフェやまがたキャンペーン開催中！
- 網木川ダム見学会の募集 …05
- 河川支障木無償提供について



置賜総合支庁ニュース6月号

発行元：山形県置賜総合支庁/Vol.188

HP



総合支庁ニュースは
県HPでも公開中！

Twitter



置賜総合支庁
Twitterも活動中！

「源流の森」オープン！

春の訪れとともに4月29日に開園した源流の森において、オープニングイベントが5月7日に開催されました。

オープニングイベントは冷たい雨が降り注ぐ中での開催となりましたが、多くの方々にご来園いただき、白川湖畔水没林めぐりのほか、源流の森マルシェ、アルプホルンミニコンサート、冒険体験、キノコの植菌体験、西洋シャクナゲの苗木プレゼントなど、多彩な催しを楽しんでいただきました。



源流の森の開園期間(11月30日まで)は、常設プログラムとして、ロープや丸太のアドベンチャーコースで仲間と一緒にチャレンジする「冒険教室」、自然と親しみながら体力に合わせて森を散策する「森林教室」、森にある自然素材を使って様々なクラフト作品をつくる「もくもくクラフト教室」、本格的な陶芸を体験する「陶芸教室」を行っております。

ほかにも楽しい行事を計画しておりますので、是非ご家族でご来園ください。

SNS、HPも
要チェック！

Twitter HP Facebook



○源流の森行事予定表(6月～10月)

| 行事名 | 開催日 | 内容 | 対象 | 定員 | 参加費 |
|--------------|----------------------|---|--------|----------|--------|
| 森林(もり)のようちえん | 10月8日 | 親子一緒に森遊びをのんびり過ごす | 幼児と保護者 | 午前午後各20組 | 500円 |
| 大人の源流塾 | 6月16日 6月30日 | ほおば 朴葉の大皿作り(オオノキの葉っぱを模した30～40cmの大きなお皿作り) | どなたでも | 各10名 | 2,000円 |
| | 7月21日と 7月28日の2日間 | いっかんぱり 卓上ほうきと一閑張りのちりとり作り | | 8名 | 3,000円 |
| | 8月18日 9月1日 | 一閑張り教室(紙漆細工「一閑張り」の作り方を学ぶ) | | 各8名 | 2,000円 |
| | 8月25日 9月29日 | 葉っぱの花びん作り | | 各10名 | 1,500円 |
| | 10月6日と 10月13日の2日間 | くるみの編み細工 | | 8名 | 3,000円 |
| 夏休み源流塾 | 8月5日 | 森の生き物編(昆虫採集、カブトムシ相撲等) | | 20名 | 1,000円 |
| | 8月6日 | 川の生き物編(水生生物観察、魚釣り等) | | 20名 | 1,000円 |
| 森林(もり)の文化祭 | 9月17日 | 森の抽選会、森のマルシェ、積み木大会等 | | 体験毎設定 | 一部有料 |

■ 森林整備課森づくり推進室 森づくり担当 ☎ 0238-35-9053

『おきたま元気創造ラボ』 今年度の活動も必見です！

「おきたま元気創造ラボ」は、若者の視点で地域を見つめ直し、置賜の魅力を再発見・発信することで、地域への愛着・誇りの醸成や若者活動の活性化を目指す団体です。

昨年度は、置賜の鉄道の重要性や沿線の魅力を募集するフォトキャンペーンや、高校生・大学生が地域の魅力を体験する日帰りツアーを開催したほか、メンバーおすすめのスポット等をSNSで発信するなど、様々な取組みを展開しています。



昨年度の活動の様子(雪菜収穫体験)



令和5年度第1回コアメンバー会議の様子



今年度は、民間・地域おこし協力隊・若手行政職員ら25名のメンバーで活動を開始しました。これから、「置賜の魅力の発見・発信」と「若者の交流拡大・地域活動の活性化」の2本柱のもと、メンバーで企画を練ってまいります！

今後の活動の様子は、おきラボ公式SNSで随時発信してまいりますので、以下のQRコードからぜひご覧ください。フォローやいいねもお待ちしております！



Tik Tok



Instagram



Facebook



■ 総務課 連携支援室 電話 0238-26-6020

大学生等による食の魅力発信事業 「okirakuキッチン」の リーフレットが完成しました！

置賜地域の学生たちが、生産者や料理人など食に関わる方との交流を通して地域の「農と食」について学び、その魅力を発信する「okirakuキッチン」。

令和4年度は、置賜地域の大学生7名が、昨年6月から今年2月まで計13回の活動に取り組みました。置賜産食材のアレンジレシピの考案、「山形おきたま伝統野菜」の収穫、置賜地域に伝わる郷土料理の調理など、内容は多岐にわたります。

活動の様子について、これまでInstagramでそれぞれ個々に紹介していましたが、このたび、令和4年度の活動をまとめたリーフレットを作成しました。リーフレットでは、置賜地域の生産者や料理人の思いや、実際に調理した置賜産食材のおいしさなどを、若者ならではの視点で紹介しています。

置賜地域の「農と食」の魅力や熱心な学生たちの取組みがギュッと詰まった一冊となっておりますので、ぜひご覧ください！

データ版はこちらから！



■ 農業振興課 生産流通担当 ☎ 0238-26-6051



okiraku kitchen

置賜地域の「農」と「食」をつなぐ こと作り

農産物と人がつながりリアルで素敵なものがたり

～おきたま産さくらんぼ、収穫最盛期へ！～

当課では、さくらんぼの安定生産に向け、地域内の気象観測データを活用した**防霜対策情報**の提供や、広報車等による生産者への**防霜・結実対策周知**を重点的に行ってきました。また、今年本格的な販売が開始される期待の新品種「やまがた紅王」については、JA山形おきたまと連携し、生産者向けの栽培講習会を5月12日に開催し、

高品質な果実生産のための摘果や土壌水分管理、着色管理などについて周知しました(参加者約40名)。

やまがた紅王栽培講習会(南陽市)



今年は、3月下旬～4月の度重なる降霜や開花期の天候不順があり、さくらんぼの結実には非常に厳しい年となりました。しかし、生産者の努力により、今年も美味しいさくらんぼの収穫シーズンを迎えています。

皆さん、生産者の頑張りにより、真っ赤に大きく実った「おきたま産さくらんぼ」をぜひご賞味ください！



- 農業技術普及課 ☎ 0238-57-3411
- 西置賜農業技術普及課 ☎ 0238-88-8212

～届け！次世代の担い手へ 農業への熱い想い～

地元で活躍する若手農家が、講師として置賜地域の小・中・高等学校へ行き、農業の魅力ややりがいなどを熱く、楽しく語る「Agri Teacher(アグリティーチャー)派遣事業」。現在、**Agri Teacherの派遣を希望する学校を募集**しています。



昨年の授業風景。生徒との対話を大切にしながら進めます。

講師となるAgri Teacherは、置賜地域で活躍する若手農家8個人3団体。全員が、次世代の担い手へ農業の魅力を知ってもらおうと、情熱をもって取り組んでいます。これまで、総合学習や道徳の時間として、延べ1,700名を超える生徒が受講しました。Agri Teacherの派遣に関する経費は全て無料。学校側の負担はありません。興味を持った方は、お気軽に担当までご連絡ください。

- 農業振興課 地域農政担当 ☎ 0238-26-6049

～朝パフェやまがたキャンペーン開催中！～

山形県内各地で、**7月31日まで、「朝パフェやまがたキャンペーン」を開催**しています。

—「朝パフェ」やまがたとは？

県内のカフェや観光地で、午前中限定で提供される山形県産のフルーツを使ったパフェやご当地オリジナルのパフェを「楽しむ」特別な体験です。

—置賜地域ならではの楽しみ方！

置賜地域には、歴史や自然の名所がたくさんあります。これからの季節は、ながい百秋湖のアクティビティで水あそびを楽しんだり、熊野大社の風鈴で涼んだりするのも気持ちいいですよ。

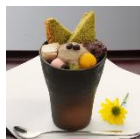
「やまがた朝パフェ」でパワーチャージしてから、おきたまの夏をおもいっきり楽しんでみてはいかがでしょうか？

- 地域産業経済課 観光振興室 ☎ 0238-26-6098

6月以降に置賜で朝パフェが食べられる店舗



和庭(なごみてい)



茶蔵 米沢店



漆山果樹園



icho cafe

HP

山形のフルーツ特産品が当たるデジタルスタンプラリーも開催中です！



～令和5年度綱木川ダム見学会がスタート～



～ダムの役割を説明中(R4状況)～



綱木川ダムでは団体向けに説明付のダム見学会を行っています(要予約)。

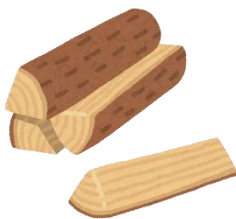
主に小学校の社会科見学を受け入れており、ダムの役割説明と内部見学を行っています。見学終了後には「楽しかった」「また来たい」「大きくて驚いた」などの感想を頂き好評です。

予約不要でダム堤体付近の自由見学は可能です。大自然の中で一息つきに訪れるのはいかがでしょうか。



■ 河川砂防課 ダム担当 ☎ 0238-26-2231

～支障木の無償提供を行います！～



県では、良好な河川環境を保つため河川内の支障木伐採を適宜行っております。この支障木を薪ストーブの燃料やキノコのほだ木などに利用する一般の方に無償で提供します。提供日時は6月23日から6月26日。各日午後9時から

午後4時です。提供日は申込書に必要事項を記入のうえ現地で提出してください。

なお、申込書は置賜総合支庁河川砂防課のホームページでダウンロードしていただくか、庁舎1階の総合案内でお配りしています。



■ 河川砂防課 維持調査担当 ☎ 0238-26-6085



～提供される支障木～

～「里の名水・やまがた百選」候補を募集中！～

～清浄水(飯豊町)～



県では地域の皆さんに育まれた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、その魅力を広くPRしています。

今年度の新たな名水候補を6月30日まで募集中です。詳しい応募方法や選定要件は、県HPをご確認ください。県公式YouTubeチャンネルでも情報発信中！

たくさんのご応募をお待ちしております。

HP

YouTube

やまがた百選

検索



■ 環境課 環境保全担当 ☎ 0238-26-6035

エイズ・性感染症検査時間拡大キャンペーン

6月1日～7日は『HIV検査普及週間』です。

置賜保健所では、6月6日に『エイズ・性感染症検査時間拡大キャンペーン』を行います。ご希望の方は、HIV検査に加えて、クラミジア、梅毒、B型肝炎、C型肝炎の採血検査も受けることができます。検査及び相談は匿名で無料です。

検査日時は6月6日(火)の午前10時から午後4時まで。場所は、置賜総合支庁本庁舎1階です。

HIV迅速検査結果は、検査から約40分後にお伝えできます。その他の検査結果は10日目以降に再度来所いただき、面接にてお伝えします。

検査は事前予約制ですので、置賜保健所 保健企画課 感染症対策担当 電話0238-22-3002 までお気軽にご相談ください。

「レッドリボン」エイズへの理解と支援の象徴として使用されている。



■保健企画課 感染症対策担当 ☎ 0238-22-3002

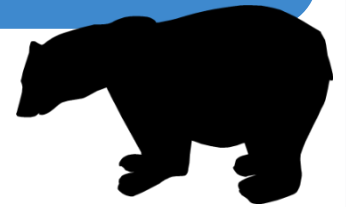
クマに注意！

初夏を迎え、クマが活発に活動し始め、例年6月～7月にかけて目撃数が急増します。

また今年5月には、山菜採りの方がクマに襲われる事故も発生しています。

次のことを心得て、クマの被害に遭わないようにしましょう！

- ・クマから見れば山は自分の領分。人が侵入者！
- ・山に入る時は、音の出る物で自分の存在を知らせましょう！
- ・子グマに要注意！ 近くに警戒している母グマがいて大変危険！
- ・万一出合ってしまったら背を向けずゆっくり後退！
- ・餌となる食べ物や生ゴミを山に放置しないで！



■環境課 環境企画・自然環境担当 ☎ 0238-26-6035

食中毒に注意しましょう



これからの時期は気温や湿度が高くなり、食中毒の原因となる細菌が繁殖しやすくなります。特に注意したいのは、「腸管出血性大腸菌(O157など)」や「カンピロバクター」です。

食中毒を予防するためには、買い物後は、食品を速やかに冷蔵保管すること、調理の際に食品の中心部まで十分に加熱(75℃で1分間以上)することをが大切です。

また肉や魚に使用した調理器具は、漂白剤、アルコール、熱湯等で殺菌するようにしましょう。

焼肉やバーベキューをする際は、生肉専用のトングや箸を使い、焼けた肉を食べる箸は別に準備し、生肉に触れずに食べましょう。また、調理開始前及び肉、魚、卵等に触れたら必ず液体石けんで手を洗うことを習慣化させることが重要です。



■生活衛生課 食品衛生担当 ☎ 0238-22-3740

熱中症対策をしましょう

今年も猛暑が予測され、熱中症予防が必要です。

室内でも熱中症になり、救急搬送される場合もあります。急に暑くなった日は特に注意しましょう。

【ポイント】

- ・喉が渇く前にこまめに水分補給をする。
- ・日傘や帽子等で日光を遮る。
- ・涼しい服装を心がける。
- ・エアコンや扇風機を適切に使用し、定期的な換気をする。



環境省：熱中症予防情報サイト

令和3年度から「暑さ」への気づきを呼びかける「熱中症警戒アラート」が環境省・気象庁から発表されるようになりました。今年度は4月26日から情報公開されています。

事前にリスクを確認し、できるだけ暑さを避け、日頃からの体調管理に努めましょう。

■保健企画課 健康長寿推進担当 ☎ 0238-22-3004